

海況・魚群速報(別府湾・国東半島沖合の海洋調査結果)

平成20年6月6日
大分県農林水産研究センター
水産試験場

県水産試験場の調査船「豊洋」による別府湾・国東半島沖合の海洋調査結果は、次のとおりである。

調査日： 6月2-5日

【海況】

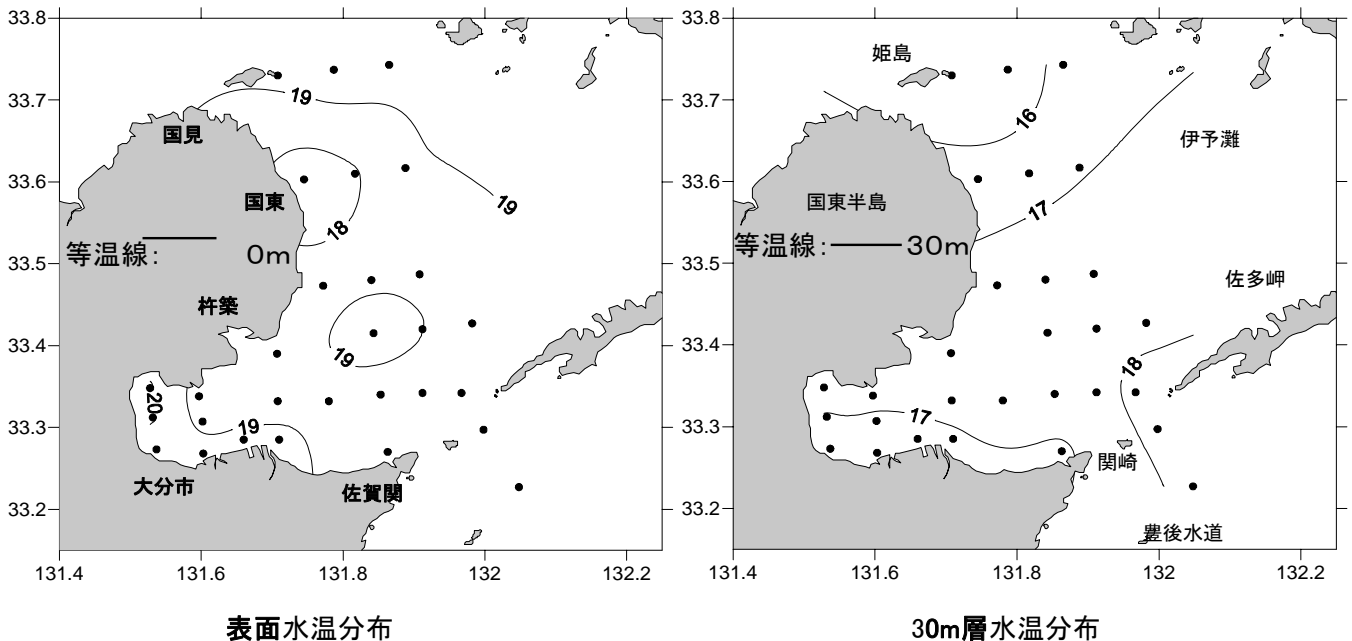
(別府湾の平均水温)

海域	水層	今月	前月差	前年差	平年差
別府湾	表面	19.2	+ 2.0	- 2.1	- 1.1
	底層(-30m)	17.0	+ 2.1	- 0.3	+ 0.7

(国東半島沖合の平均水温)

海域	水層	今月	前月差	前年差	平年差
国東半島 沖合	表面	18.8	+ 2.7	- 0.4	+ 0.1
	底層(-30m)	17.0	+ 1.7	- 0.4	+ 0.6

(水温分布)



「海況概要」

水温は底層で平年よりやや高め基調。

別府湾・国東半島沖合の表面水温は17~20℃台を示し、別府湾では前年より2.1℃低めで、平年より1.1℃低め。国東半島沖合では前年並み(-0.4℃)で、平年並み(+0.1℃)であった。

水深30m層は15~18℃台を示し、別府湾では前年並み(-0.3℃)で、平年より0.7℃高め。国東半島沖合では前年並み(-0.4℃)で、平年より0.6℃高めであった。

(黒潮情報：漁業情報サービスセンター)

6月3日~6月4日の観測によると、九州東岸沖の黒潮内水温は24-25℃を示し、前年同期並み~1℃高め。黒潮は都井岬沖で離岸、足摺岬沖でやや離岸している。

【魚群分布】

主な魚群の出現状況は、下表及び下図のとおりである。

s20-6号

昨年同期の調査時に比べて、魚群の出現数が少なかった。

(魚群の出現状況)

日	時刻	魚群の状況					水温 °C	水深 m	魚の体長* cm
		位置	大きさ	出現個数	反応水深(m)*	密度			
6/2	13:39 ~	h1-st.18	小	2	60-80	中	18.2	110	4
6/2	14:49 ~	st. 20付近	小	3	10-60	中	18.0	80-90	
6/2	15:21 ~	st. 26付近	小	3	10-40	中	19.4	51	4
6/3	11:33	st. 22-神埼沖	大	1	5-20	濃	18.1	46	14-28
6/4	9:10	国東-st.2	小	1	5-10	濃	18.8	45	4
6/5	11:12	st. 13付近	中	1	20-40	淡	18.5	67	4
6/5	11:47	st. 14付近	小	1	45-B	淡	18.4	60	4
6/5	12:59	st. 17付近	中	1	40-60	中	19.4	70	4

* 反応水深のうち、Bは底

* 魚群の構成主体となった魚の体長(計量魚探により算出された推定体長cm)

